

第83回ふじみ衛生組合地元協議会会議録（要旨）

第1 開催日時 令和6年11月22日（金）午後7時～午後7時45分

第2 開催場所 クリーンプラザふじみ3階研修ホール

第3 出席委員 出席22人（欠席5人）

石川英浩（会長）、佐々木善信（副会長）、浅野秀美、伊津野孝雄、
海老沢行子、加藤栄作、佐藤翔一、佐野達男、更田俊郎、宍戸良雄、
田中一枝、角田真宏、原谷幸雄、宮下政美、森田美智子、山内一昌、
荻原正樹（副会長）、上野洋樹、垣花満、澤田忍、鷹林勝、山賀則夫
※ 名前の表示は、正副会長を除き、選出区分別五十音順
事務局 倉林真理子、竹内弘子

第4 会議の公開 公開

第5 傍聴人の数 3人

1 開会

2 前回会議録の確認等

- (1) タイムスケジュールの確認
- (2) 第82回ふじみ衛生組合地元協議会会議録（要旨）について

3 協議事項

能登半島地震に伴う災害廃棄物の広域支援について

4 報告事項

- (1) リサイクルセンター中央棟解体工事について
- (2) （仮称）新リサイクルセンター入札不調について
- (3) 施設の運転結果について

ア ごみ処理実績（令和6年4月～9月）について

イ 環境測定結果（令和6年4月～9月）について

5 その他

- (1) 令和7年度ふじみ衛生組合地元協議会施設見学会について
- (2) 小型充電式電池内蔵の電子機器のごみの出し方について
- (3) 煙突のぼり見学会について
- (4) 次回日程：令和7年2月28日（金）午後7時～

6 閉会

配付資料

- 【資料１】 ふじみ衛生組合地元協議会委員名簿（第８期）
- 【資料２】 第83回ふじみ衛生組合地元協議会タイムスケジュール
- 【資料３】 第82回ふじみ衛生組合地元協議会会議録（要旨）
- 【資料４】 能登半島地震に伴う災害廃棄物の広域支援に係る説明資料
- 【資料５】 リサイクルセンター中央棟解体工事説明会について
- 【資料６】 令和６年度リサイクルセンター更新に係る主なスケジュール（案）
- 【資料７－１】 ごみ処理実績（令和６年４月～９月）
- 【資料７－２】 環境測定結果（令和６年４月～９月）
- 【資料８】 令和６年度ふじみ衛生組合地元協議会及び安全衛生専門委員会
スケジュール

【参考資料】

広報みたか（令和６年９月１日号外 ごみ特集号）

ザ・リサイクル（調布市ごみ対策課広報誌）（令和６年３月20日 第95号）

【当日配付資料】

「ふじみ衛生組合リサイクルセンター中央棟解体工事に関する説明会」資料
クリーンプラザふじみ「100m煙突登りにチャレンジ」

第83回 ふじみ衛生組合地元協議会

令和6年11月22日

1 開会

【事務局】

それでは、定刻となりましたので、第83回ふじみ衛生組合地元協議会を始めさせていただきます。

初めに、事務局から資料の確認をさせていただきます。事前送付しました、表紙が「第83回ふじみ衛生組合地元協議会 次第」となっております資料にホチキス留めでつづられている冊子が本日の資料です。また、「広報みたか（令和6年9月1日号）」と、「ザ・リサイクル」調布市ごみ対策課の広報誌を事前に送付させていただきました。この他、机上配付の資料は、本日使用しますホチキス留め資料の中の32ページの差し替え版となります。それから、10月25、26日に開催しました中央棟解体工事説明会の当日資料、煙突登りの案内資料、及び席次表となります。

それから、本日も議事録作成のため、会場内の発言を録音させていただきます。発言をされる場合は、事務局職員がマイクをお持ちしますので、マイクを使用し、また、お名前をおっしゃってからご発言いただきますようお願いいたします。

資料はお揃いですか。

では、ここから会長に進行をお願いいたします。

【会長】

皆さん、改めまして、こんばんは。本日もよろしくお願いいたします。

冒頭でございますが、先日のふじみまつりにご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。天気もよく、また、事故もなく無事に終了することができました。改めまして、感謝を申し上げます。

それでは、議事のほうに入らせていただきます。本日も限られた時間で会議を進めますので、説明、質問をされる際には要点をまとめてご発言いただきますようお願いいたします。

それでは、本日の委員の出席状況を事務局から報告してください。

【事務局】

本日の出席者は22人です。全委員は27人であり、半数以上が出席されています。ふじみ衛生組合地元協議会設置要綱第7条第2項に基づき、会議は有効に成立していますことを報告します。

以上です。

2 前回会議録の確認等

【会 長】

では、次第に沿って進めます。2の(1)タイムスケジュールの確認です。5ページ、資料2「第83回ふじみ衛生組合地元協議会タイムスケジュール」をご覧ください。このタイムスケジュールに基づきまして、目安として閉会の時間を午後8時とさせていただきます。委員の皆様、会議の進行にご協力をお願いいたします。

次に、(2)第82回ふじみ衛生組合地元協議会会議録(要旨)についてです。7月26日(金)開催の会議録について諮りたいと思います。該当はお手元の資料7ページから21ページまでとなります。会議録の内容についてご指摘などある方は挙手をお願いいたします。よろしいでしょうか。

特にないようですので、「第82回ふじみ衛生組合地元協議会会議録(要旨)」を承認することといたします。事務局で公開の手続きを進めてください。

3 協議事項

能登半島地震に伴う災害廃棄物の広域支援について

【会 長】

それでは、協議事項に移ります。能登半島地震に伴う災害廃棄物の広域支援について、事務局から説明をお願いいたします。

【事 務 局】

それでは、23ページ、資料4をお願いいたします。初めに、石川県庁災害廃棄物の受入れの経緯をご説明させていただきます。

まず、本年、令和6年8月19日に石川県から東京都に、そして、8月21日に東京都から東京都市長会及び東京都町村会に災害廃棄物の受入れの要請を受けました。これを受けまして、東京都市長会及び町村会として受入れについて検討い

たしまして、9月13日に東京都市長会、東京都町村会、珠洲市、輪島市、東京都、そして、石川県等で令和6年能登半島地震に伴う災害廃棄物の処理に関する協定書を締結いたしました。協定の内容は、石川県の災害廃棄物を東京都内、横浜市及び川崎市の清掃工場において円滑に受入れ、処理されるよう相互に協力するという内容のものでございます。

それでは、石川県災害廃棄物の受入れの説明に入らせていただきます。本日の説明は主に大きく3点の内容になります。まず、1つ目は災害廃棄物の運搬、2つ目は災害廃棄物の処理スキーム、そして、3つ目は被災地での災害廃棄物の処理についてとなります。

24ページをお願いいたします。上段の表をご覧ください。こちらは東京都多摩地域の災害廃棄物受入計画になりますが、現時点で多摩地域全体で令和6年度は1,080トンを受け入れる予定でございます。皆様のご了解が得られれば、ふじみ衛生組合は令和7年1月から3月までで100トンを受け入れる予定としております。

下段に移りまして、災害廃棄物の運搬になります。こちらは石川県の地図になります。青い丸で囲まれた部分が能登半島の先端部分に位置し、その先端が珠洲市で、先端の北側が輪島市になります。金沢市から珠洲市まで車で約2時間30分ぐらいかかります。鉄道も珠洲市や輪島市まで走っていないので、まずは大型車を使って金沢まで運搬することになります。

25ページの上段をお願いいたします。金沢まで運搬された廃棄物は鉄道コンテナに積載されまして、金沢ターミナルから貨物輸送され、荒川区にございます隅田川駅まで運搬されます。隅田川駅に到着した廃棄物はトラックに積み替えられ、各清掃工場に運ばれます。

下段に移りまして、清掃工場に搬入される廃棄物は木くず等を含んでおります可燃ごみになります。具体的には、角材や柱などの可燃物が付着しているものであったり、解体に伴いまして発生する可燃残置物の2種類が搬入されます。また、性状としましては、主に木くずですが、紙くず、繊維くず、プラスチック類も含まれております。右下の金沢湊集積所の写真をご覧ください。このような廃棄物が搬入されます。

26ページ上段をお願いいたします。こちらは、石川県珠洲市、輪島市の仮置場

からの災害廃棄物の積替え保管所のごみの流れになります。金沢市内の金沢湊の積替え保管所でも土間に災害廃棄物を広げまして、手選別により、金属類、プラスチック類、有害ごみなど焼却不適物を取り除いております。東京都の清掃工場に運んでくる災害廃棄物は、先ほどご説明したとおり、金沢ターミナルから隅田川駅まで輸送し、そこから大型トラックに積み替えて各清掃工場に運んでいきます。石川県内の清掃工場に運ぶ場合は、パッカー車、あるいはコンテナ車に積み込んで運びます。

下段に移りまして、こちらが金沢湊の集積場所であります、積替え保管所での分別状況の写真になります。ふじみ衛生組合施設課の職員2名が9月2日と3日にそれぞれ石川県珠洲市、輪島市、そして、金沢湊の集積所に災害廃棄物の現地確認に行っていました。土間に災害廃棄物を広げて、手選別により焼却不適物を除去しているところや、木くず等を含んでいる可燃性混合廃棄物の性状を確認しまして、クリーンプラザふじみの受入れについて特に問題ないことを確認させていただきました。

石川県災害廃棄物の状況についてのご説明は以上になります。能登半島地震の災害廃棄物の受入れについて、ご理解のほどよろしく願いいたします。

【会 長】

ありがとうございます。事務局の説明は終わりました。ご意見やご質問がある方は挙手をお願いいたします。

A委員、どうぞ。

【A 委 員】

予定数量の割当て算出根拠はどのようになっているのでしょうか。

【事 務 局】

割当て数量でございますが、事前に東京都からどのぐらい受入れが可能か、アンケートがありました。そのアンケート結果を基に各清掃工場に東京都が割り当てたものでございます。

【会 長】

A委員、よろしいですか。

【A 委 員】

アンケートですと、自主申告でそれぞれの市町村が申し入れた数量で割り当

てるということですか。

【事 務 局】

そういうことになります。余力があったとしても、アンケートでそんなに余力がないという回答をすれば受入量は減りますし、各清掃工場の余力をそのまま回答していれば、その余力に応じて案分されるということになります。

【A 委 員】

石川県のことなので、全国で応援しなければいけないと思いますが、オールジャパンでは東京以外でどこが受け入れているのでしょうか。

【事 務 局】

東京の近くでは川崎市、横浜市になります。また、関西も近いので、関西方面の自治体でも受入れを予定しております。

【A 委 員】

分かりました。

【会 長】

ありがとうございます。ほかにご意見、ご質問ございますか。ございましたら挙手をお願いいたします。よろしいでしょうか。

それでは、能登半島地震に伴う災害廃棄物の受入れを行ってよろしいでしょうか。異議がなければ拍手をもって承認させていただきたいと思います。

(拍 手)

【会 長】

ありがとうございます。では、異議なしということで、能登半島地震に伴う災害廃棄物の受入れを来年の1月から行うことといたします。三調だより、三鷹市、調布市の市報等により、受入れについて市民への周知をお願いいたします。

4 報告事項

(1) リサイクルセンター中央棟解体工事について

では、報告事項に移ります。報告事項の(1)リサイクルセンター中央棟解体工事について、事務局から説明をお願いいたします。

【事 務 局】

私からは、リサイクルセンター中央棟の解体工事につきまして、ご説明をさせ

ていただきます。資料は27ページ、資料番号5をお願いいたします。また、本日、机上にお配りさせていただいておりますパワーポイントの資料、緑色の冊子になります。こちらの資料は10月に開催した解体工事の説明会の際に使用した資料になりますが、こちらは組合のホームページでも公開しておりますので、お時間がございましたらご覧いただければと存じます。

本日は、説明会に関する報告をさせていただきます。リサイクルセンター中央棟解体工事に関する説明会を10月25日及び26日に開催いたしました。参加者は10月25日が11人、26日が4人で行いました。

主なご意見といたしましては、「解体の工事に当たっては、環境や安全に万全を期すとともに工事に関する情報を住民に提供してほしい」、また「新しいリサイクルセンターが稼働するまでにプラスチックの分別方法を三鷹市と調布市で統一してほしい」などの意見をいただきました。

頂戴いたしました貴重なご意見につきましては、年明けであります令和7年1月から開始する解体工事や新しい施設の運営に当たり反映させていただきたいと考えております。

私からの説明は以上となります。

【会 長】

では、事務局の説明は終わりました。ご意見、また、ご質問のある方は挙手をお願いいたします。よろしいでしょうか。では、特になければ次に進みたいと思います。

（２）（仮称）新リサイクルセンター入札不調について

報告事項の（２）（仮称）新リサイクルセンター入札不調についてに移ります。
事務局から説明をお願いいたします。

【事 務 局】

（仮称）新リサイクルセンター事業者選定と今後についての内容につきましてご説明させていただきます。資料につきましては、29ページ、資料番号6になります。

左下の項目の下から2番目の項目、9月のところに赤字で不調と表示しておりますが、新リサイクルセンターの更新と維持管理を行う事業者を選定する

ため、令和6年2月28日(水)付で入札公告を行いました。その後、8月26日(月)を提案書の提出期限としておりましたが、事業者から提案書の提出がありませんでしたので、本件は入札不調となりました。このことから、再公告に当たりましては、設計金額の見直しが必要であると判断いたしました。

予算額の見直しにつきましては、本日、午前中に開催された令和6年第4回組合議会定例会で補正予算をお認めいただきましたので、本日、地元協議会委員の皆様にご説明をさせていただいた後、改めて11月27日(水)に入札公告を行い、12月13日(金)を入札書類の提出期限といたします。

その後、年が明けた令和7年1月に提案書の内容と見積金額について評価を行い、その結果を踏まえ、1月23日(木)開催予定の第9回事業者選定審議会において管理者に対しまして、審議会会長が事業者と事業方針の選定結果を答申する予定でございます。

私からの説明は以上でございます。

【会 長】

事務局の説明は終わりました。ご意見やご質問のある方は挙手をお願いいたします。

A委員、お願いいたします。

【A 委 員】

今、官公庁工事の不調があちこちで連発しています。建築関係でいうと12月に特に鉄筋やアルミとか、また部材の大きな値上げが予定されています。どの程度上げて再公告するのか私には分かりませんが、相当思い切った金額を出さないと応じないのではないかと思います。不調が何回も続いていくと業者はどんどん逃げていきますから、相当思い切った予算措置を取られたほうがいいのではないかと思います。その辺を教えていただきたいです。

【事 務 局】

予算措置でございますが、当初、設計金額は建設費と20年間の運営費を合わせまして、209億円でございます。これで入札が不調となつてしまいましたので、今回、補正予算を組みまして、設計金額は292億6,000万円ということで、83億6,000万円上乗せいたしました。これで恐らく12月は入札参加者があるのではないかと考えているところでございます。

【会 長】

A委員、大分思い切って上げたようですが、いかがでしょうか。

【A 委 員】

これは売り手と買い手の需給ですので、事業者から見たら何を言っているのという話かもしれないので、思い切ったかどうかはよく分かりませんが、取りあえず相当上がっているようです。この不調になったことで、スケジュールが後ろ倒しになることによってどんなデメリットが生じてくるのでしょうか。

【事 務 局】

事業者選定そのものは3か月遅れ程度で進むことになりますが、建設工事請負契約並びに維持管理業務等委託契約につきましては、当初の予定どおり来年の2月及び3月に契約を締結したいと思っておりますので、これに伴う影響はありません。

ただし、やはり人手不足ということも非常にありまして、当初の工期ではなかなか建設が進まないというような情報もほかの自治体からもいただいておりますので、今回、工期につきましても6か月延長して、令和10年度中の竣工ということで予定を組んでいるところでございます。

【A 委 員】

分かりました。

【会 長】

ありがとうございます。ほかにご質問、ご意見ございますか。よろしいでしょうか。特になければ次に進みたいと思います。

(3) 施設の運転結果について

それでは、報告事項の(3)施設の運転結果について、事務局から一括した説明をお願いいたします。

ア ごみ処理実績(令和6年4月～9月)

【事 務 局】

では、私から、ごみ処理実績速報値についてご説明させていただきますが、その前に、一部数字の間違いがございましたので、その説明をさせていただきます。

事前にお配りさせていただいた資料、32ページの上段、表の真ん中あたりに令

令和6年度発電量と令和5年度発電量という欄の6月分、令和6年度発電量が1,416となっています。令和5年度の発電量の6月が1,407という数字になっていますけれども、正しくは、本日、机上に配付させていただいたもので、令和6年度発電量が1,043、そして、令和5年度発電量が1,047でございます。

これに伴いまして、下の表になりますが、令和6年度発電量の合計と令和5年度発電量の合計の数値が変わりまして、令和6年度発電量が、事前に配付資料では2万968という数字でしたけれども、正しくは2万595という数字になります。令和5年度発電量は、事前に配付していただいたものは1万9,868という数字ですけれども、正しくは1万9,508という数字になります。訂正しておわびさせていただきます。申し訳ございませんでした。

それでは、資料7-1のごみ処理実績速報値についてご説明させていただきます。令和6年4月から令和6年9月までの6か月間のごみ処理実績についてご報告いたします。重量につきましては、小数点以下を四捨五入してご報告させていただきますので、ご了承をお願いいたします。

まず、31ページ、資料7-1をご覧ください。クリーンプラザふじみのごみ処理実績速報値でございます。上段グラフの令和6年度可燃ごみ搬入量の合計は3万8,583トンで、令和5年度の3万7,166トンと比べて3.8%の増となっています。その内訳といたしましては、三鷹市が1万4,517トンで1.5%の増、調布市が1万4,305トンで1.1%の増です。リサイクルセンターから出る可燃性残渣が4,154トンで28.7%の増になりました。こちらの増要因は、8月からプラスチックを全量焼却して熱回収したことによるものでございます。そのほか、広域支援による小平市の可燃ごみが1,747トンで5.1%の増という内容であります。

その下の表になりますが、市民1人1日当たりの可燃ごみは、三鷹市が417グラムで、令和5年度の411グラムと比べて1.4%の増、調布市が415グラムで、令和5年度の411グラムと比べて0.9%の増となっております。

下段のグラフは焼却処理後の灰と鉄分の搬出量です。焼却灰、飛灰、鉄分の合計は3,849トンで、令和5年度の3,891トンと比べて1.1%の減となっています。

続きまして、本日、机上に配付させていただきました32ページをお願いいたします。グラフは、可燃ごみの焼却量及び焼却に伴う発電量と送電量を月別にお示ししたのになります。令和6年度の焼却量の合計は3万5,676トンで、令和5

年度の3万6,262トンと比べて1.6%の減となりました。

搬入量が増加いたしましたして、焼却量が減少した理由といたしましては、令和6年8月からリサイクルセンター東棟、北棟の改装工事に伴いまして、プラスチックごみを焼却して熱回収しております。プラスチックごみを燃やしますと二酸化炭素の排出量が増加しまして、それに伴いまして排ガス量が増加いたします。排ガス量はクリーンプラザふじみの建設時に生活環境影響調査書の中で、1時間当たり3万5,000ノルマル立方メートルを上限値として提出しています。したがって、その数値を超えないように運転管理を行っております。さらに、焼却炉の内部は必要以上に高温になりますと、クリンカ、いわゆる塊が発生しやすくなりまして、炉が故障したりする原因にもなるものでございます。

32ページの下の表に戻っていただきまして、発電量の合計は2万595メガワットアワー（MWh）で、令和5年度と比べて5.6%の増となっています。参考までに9,504世帯分の電気消費量に相当するものでございます。送電量の合計は1万5,204メガワットアワー（MWh）で、令和5年度と比べて8.8%の増となりました。その内訳といたしましては、リサイクルセンターが466メガワットアワー（MWh）で4.8%の減、三鷹市防災公園が1,646メガワットアワー（MWh）で0.7%の増、電力事業者が1万3,092メガワットアワー（MWh）で10.5%の増となっております。

続きまして、リサイクルセンターの処理実績速報値でございます。33ページをお願いいたします。上段のグラフをご覧ください。令和6年度の搬入量の合計は8,444トンで、令和5年度の8,427トンと比べまして0.2%の増となります。その内訳といたしましては、三鷹市が4,127トンで2.2%の減、調布市が4,317トンで2.6%の増となっております。

右の表に移りまして、市民1人1日当たりの搬入量は、三鷹市が119グラムで、令和5年度と比べて2.8%の減で、調布市が99グラムで、令和5年度と比べて2.5%の増となっています。

また、下段の搬出量でございますが、令和6年度の搬出量の合計は8,187トンで、令和5年度の7,987トンと比べて2.5%の増となっております。その内訳といたしましては、下の表の記載のとおり、アルミ、鉄など有価で売却している金属類の合計が1,224トンで24.2%の増、無償で引渡ししている容器包装リサイクル

法の対象品目やリチウムイオンバッテリーなどの二次電池の合計が2,752トンで21.3%の減、廃乾電池や小型家電など適正処理に関わる費用を負担している、いわゆる逆有償の品目の合計が57トンで大幅な減となりました。

なお、小型家電につきまして、令和5年度の4月から9月までは1トン当たり10円を事業者にお金をお支払いしまして、搬出処理していたため、令和6年度の有償については増加いたしました。一方で、逆有償については大幅な減少となったものでございます。

続きまして、資料の34、35ページをお願いいたします。こちらは粗大ごみ、不燃ごみ、プラスチック、ペットボトル、びん・缶の品目別の搬入量の実績値になります。34ページの下段のプラスチックごみになりますけれども、令和6年度と令和5年度を比較してほぼ収集量が変わっておりません。8月からプラスチックごみは焼却して熱回収していますが、三鷹市、調布市の分別収集はこれまでどおりきちんとできているものと思われまます。

令和6年度の4月から9月までの6か月間のごみ処理実績速報値の報告につきましては、以上になります。

イ 環境測定結果（令和6年4月～9月）について

【事務局】

続きまして、令和6年4月から9月の環境測定結果について報告いたします。

お手元の資料の36ページ、37ページ、資料7-2「令和6年度環境測定結果」をお願いいたします。表の上段は施設の運転状況でございます。4月から9月の運転状況につきましては、表にございますとおり、1号炉は5月4日に立ち下げ、2号炉は6月1日に立ち下げを行い、タービン及び共通設備の年次点検を行いました。

次に、その下にあります排ガス測定の表をご覧ください。ばいじんから一酸化炭素まで記載されている各項目について、4月、7月、9月に測定を行い、ダイオキシン類については7月に測定を行いました。測定の結果、全て自主規制値以下または基準値以下でございました。

続いて、騒音、振動、臭気、排水の測定でございます。騒音については4月、臭気指数は6月と7月、排水は6月に測定を行い、全て基準値以下でございまし

た。

続いて、周辺大気の測定でございます。38ページと39ページをご覧ください。
クリーンプラザふじみ周辺の大気を39ページの地図にお示しした三鷹市立南浦
小学校と調布市しいの木公園において測定しております。

38ページをご覧ください。令和6年度は7月11日から17日にかけて測定を実
施し、表に記載されている浮遊粒子状物質から水銀までの各項目について、全て
環境基準を達成しております。

ページを戻っていただいて、36ページと37ページをお願いいたします。表の下
段、放射能に関する測定でございます。測定は毎月実施し、焼却灰、飛灰、排ガ
ス、排水の放射能値は不検出または基準値以下、空間放射線量率は全ての測定地
点で基準値以下でございました。

環境測定結果の報告は以上でございます。

【会 長】

ありがとうございます。事務局の説明は終わりました。ご意見やご質問がある
方は挙手をお願いいたします。よろしいでしょうか。

では、特になければ次第の5その他に進みたいと思います。

5 その他

(1) 令和7年度ふじみ衛生組合地元協議会施設見学会について

【会 長】

令和7年度ふじみ衛生組合地元協議会施設見学会について、事務局から説明
をお願いいたします。

【事 務 局】

来年度の施設見学会について、6月頃に開催したいと考えております。次回2
月に開催の地元協議会で見学場所を決定したいので、事前に事務局から候補地
を委員の皆様へ送付させていただきます。なお、見学されたい場所がある方は、
12月2日（月）までに事務局までメール等でご連絡いただければと思います。

以上です。

【会 長】

施設見学会の候補地について、後日、事務局から資料が送付されるということ

でございます。見学希望場所がある方は、12月2日（月）までに事務局まで連絡をお願いいたします。

皆様からこの件につきまして、質問等ございますでしょうか。よろしいですか。特になければ次に進みたいと思います。

（２）小型充電式電池内臓の電子機器のごみの出し方について

【会 長】

次第、その他の（２）小型充電式電池内臓の電子機器のごみの出し方についてです。調布市は4月から、三鷹市は10月から小型充電式電池内臓の電子機器は有害ごみで出すこととなりました。三鷹市の9月1日号の広報誌に分かりやすく掲載されていたので、事務局から皆さんに再度周知をしていただきたく、広報誌を配付していただきました。事務局から説明をお願いいたします。

【事 務 局】

事前に参考資料としてお配りいたしました「広報みたか」を中心にご説明させていただきますので、よろしくお願いします。

充電ができる小型電子機器には、リチウムイオン電池などが使われております。この電池は、機械に内蔵されて取り外せないものも多く存在し、強い力が加わると発火、発熱、発煙の危険性がございます。そのため、三鷹市、調布市では広報誌によるお知らせを出し、内蔵電池が取り出せない製品を有害ごみとして収集することとなりました。

「広報みたか」の表面をご覧くださいませでしょうか。イラストのスマートフォン、ゲーム機、ハンディークリーナー、ワイヤレスイヤホンなど、これらの中にリチウムイオン電池などの充電式電池が入っております。ふじみ衛生組合では燃やせないごみなどに混ざったリチウムイオン電池などが原因と見られる発煙、煙が上がるといった現象が年に100件ほど発生しております。

「広報みたか」の裏面をご覧くださいませでしょうか。こちらの上段にフローチャートがございます。一番右側の黄色の枠内に「電池・充電電池は取り外して有害ごみへ」と記載があるとおおり、電池を外せる場合は、電池は有害ごみ、本体は燃やせないごみとしてお出しいただくこととなります。電池が外せない場合は本体ごと有害ごみに出していただくこととなりました。

そのほか、三鷹市、調布市共に使用済小型家電回収ボックスをいくつかの公共施設などに置いております。こちらは原則、電池が外せるものが対象となります。なお、外していただいたリチウムイオン電池などの充電式電池は電器店などで引き取っていただける場合もありますので、こちらもご活用いただければと思います。

説明は以上となりますが、各自治会等におきましてもご周知いただきますよう、よろしくお願いいたします。

以上です。

【会 長】

ありがとうございます。この件につきまして、ご質問等ございましたら挙手をお願いいたします。

私は、三鷹在住で委員をやっていますけれど、「広報みたか」を見たときに、年間100件も煙が出ているとはつゆ知らず、非常に大きな問題ではないかと思っております。今年、町田のリサイクルセンターを視察に行きましたが、やはり町田のリサイクルセンターも電池による火災で1レーンが全く使えなくなってしまうって、20億円、30億円の損失が出てしまいました。ということでございますので、ふじみ衛生組合のほうでもぜひ有害ごみはきちんと分別をして、こういったところの周知を徹底していただきたいと思っております。

他に、何かございますか。この機会ですので、何かご質問等があれば。

よろしいでしょうか。では、特になければ次に進みたいと思います。

（３）煙突のぼり見学会について

【会 長】

（３）煙突のぼり見学会について、事務局から説明をお願いいたします。

【事 務 局】

本日、机上配付しました「クリーンプラザふじみ『100m煙突登りにチャレンジ』」の資料をご用意ください。

まず、1番の市民対象のところですが、市民対象の煙突登りを12月7日（土）、午前9時半と午前10時半の2回行います。締切りは11月27日（水）で、多数抽選となりますが、ご希望の方はメールでお申込みをお願いします。

次に、2番、三鷹市・調布市職員及び地元協議会委員対象のところですが、12月5日（木）と9日（月）のいずれも午後1時半から三鷹市、調布市等を対象とした煙突のぼり見学会も実施します。地元協議会の方でご希望の方がいらっしゃいましたら、こちらにもご参加いただけますので、こちらは来週の金曜、11月29日までにメールまたは電話にてふじみ衛生組合までご連絡ください。なお、雨天の場合は中止となります。

以上です。

【会 長】

ありがとうございます。煙突登りということで、12月5日、9日につきましては、地元協議会の委員の方にも登っていただけるということでございますので、足に自信のある方はぜひ登ってみていただければと思います。

この件につきまして、ご質問等ございますでしょうか。

よろしいですか。では、次に進みたいと思います。

（４）次回日程について

【会 長】

（４）次回日程について、事務局から説明をお願いいたします。

【事 務 局】

冊子資料の最後のページとなりますが、41ページをご覧くださいでしょうか。一番下に記載のとおり、次回、第84回地元協議会につきましては、2月28日（金）、午後7時から開催をいたします。こちらに記載のとおり、協議事項といたしましては4点、まだ正式な依頼はありませんが、来年度予想されております「能登半島地震に伴う災害廃棄物の広域支援について」を協議事項として予定させていただきます。そのほか「令和7年度ふじみ衛生組合地元施設見学会について」、次に「令和7年度地元協議会・安全衛生専門委員会スケジュールについて」、4つ目といたしましては「（仮称）新リサイクルセンター工事協定書（案）について」の協議を予定させていただいております。

また、報告事項といたしましては、「（仮称）新リサイクルセンターの事業者選定結果」、「ごみ処理実績」、「環境測定結果」の報告を予定しております。

説明は以上でございます。

【会 長】

ありがとうございます。この件につきまして、皆様からご質問等ございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、議題にはございませんが、11月17日（日）に、ふじみまつりを開催しましたので、事務局から報告をお願いしたいと思います。

【事 務 局】

11月17日（日）に開催しましたふじみまつりについて、今年度は過去最多の4,780人の方がご来場されました。昨年度は4,705人でしたので、ほぼ同じ数の来場者数となります。皆様のご支援、ご協力をいただき、事故もなく無事に終了することができました。ありがとうございました。

なお、次回の地元協議会において、詳細についてはご説明する予定です。

以上です。

【会 長】

ありがとうございます。皆様からご質問、ご意見、ご感想等ございますでしょうか。よろしいですか。

こちら、ふじみまつり実行委員会の反省会がありますか。

【事 務 局】

はい。あります。

【会 長】

実行委員会のほうで反省等を行いまして、そちらの議事録をこちらの協議会でお示しさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

では、全体を通しまして、皆様から何かございましたら、挙手をお願いいたします。よろしいでしょうか。

6 閉会

それでは、皆様のご協力の下、時間内におきまして会議のほうを終了させていただきます。以上をもちまして、第83回ふじみ衛生組合地元協議会を閉会といたします。皆様、お疲れさまでございました。

— 了 —